

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年1月19日

東

上場会社名 安川情報システム株式会社

上場取引所

コード番号 2354

URL <http://www.ysknet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 諸星 俊男

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 原 英明 (TEL) 093-622-6111

四半期報告書提出予定日 平成29年2月1日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績 (平成28年3月21日～平成28年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,200	9.0	390	—	388	—	305	—
28年3月期第3四半期	8,437	△1.1	△431	—	△423	—	△380	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 423百万円(—%) 28年3月期第3四半期 △270百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	16.96	—
28年3月期第3四半期	△21.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	6,060	696	11.3	38.18
28年3月期	6,427	278	4.1	14.64

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 687百万円 28年3月期 263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年3月21日～平成29年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,400	9.2	600	—	600	—	450	—	25.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期3Q	18,000,000株	28年3月期	18,000,000株
29年3月期3Q	304株	28年3月期	304株
29年3月期3Q	17,999,696株	28年3月期3Q	17,999,696株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ① 平成29年3月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善がみられ緩やかな回復基調が続いておりますが、新興国経済の減速や米国新政権の政策の不確実性などの影響が懸念され、先行きは不透明な状況が続いております。

そうした中、当社グループの属する情報サービス業界では、クラウドやビッグデータ、I o T / M 2 M (Internet of Things/Machine to Machine)、A I 等の技術のビジネス分野への利活用拡大が期待されております。

当社グループでは、それらのニーズを確実に捉えるべく、パートナー企業様と協業し、グローバルな製品・機器のライフサイクルマネジメントを支援するI o Tサービスの提供を開始いたしました。さらにビッグデータやA Iを活用した故障予知サービスの提供等、I o T分野での受注拡大に積極的に取り組んでおります。

また、当社グループは2016年度から2018年度までの中期経営計画「Challenge for Excellence」を策定し、そのスタートの年として、ビジネスモデルの変革とコスト構造改革の推進により強靱な企業体質を実現し、将来への成長基盤固めに努めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高92億00百万円（対前年同四半期比9.0%増）となり、利益面ではコストダウン方策の実施等により前年同四半期から大きく改善し、営業利益3億90百万円（前年同四半期は営業損失4億31百万円）、経常利益3億88百万円（前年同四半期は経常損失4億23百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は連結子会社である安川情報エンベデッド株式会社の株式譲渡等の影響もあり3億5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億80百万円）となりました。

## ② 事業別の状況

## 〔ビジネス・ソリューション事業〕

当事業では、ERPソリューションや株式会社安川電機グループのIT投資は前年同期に比べ若干減少しましたが、移動体通信事業者向け開発は増加しました。

その結果、売上高は36億25百万円（対前年同四半期比8.3%増）となりました。

## 〔組込制御ソリューション事業〕

当事業では、倉庫物流や生産ライン管理等のFAシステム構築、I o T / M 2 Mソリューションや制御システム構築は前年同期に比べ増加しましたが、情報機器販売、製品組込ソフト開発は減少しました。

その結果、売上高は33億60百万円（同4.2%減）となりました。

## 〔医療・公益ソリューション事業〕

当事業では、事業領域の見直しにより、医療機関向けソリューションサービスは前年同期に比べ減少しましたが、健康保険者向けシステム構築は大幅に増加し、インターネット・セキュリティ関連製品も増加しました。

その結果、売上高は22億15百万円（同40.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は46億94百万円（前連結会計年度末比3億71百万円減）となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が9億70百万円減少したこと、その他が69百万円減少したこと、現金及び預金が4億0百万円増加したこと、仕掛品が2億91百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は13億66百万円（同4百万円増）となりました。これは、無形固定資産が89百万円増加したこと、投資その他の資産が65百万円減少したこと、有形固定資産が19百万円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は60億60百万円（同3億66百万円減）となりました。

## ② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は20億29百万円（同4億72百万円減）となりました。これは、主として未払費用が2億32百万円減少したこと、未払金が1億57百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が1億47百万円減少したこと、その他が70百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は33億35百万円（同3億10百万円減）となりました。これは、主として退職給付に係る負債が3億26百万円減少したこと、その他が39百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は53億64百万円（同7億83百万円減）となりました。

## ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は6億96百万円（同4億17百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が3億5百万円増加したこと、その他の包括利益累計額合計が1億18百万円増加したこと等によるものです。

## ④ キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より4億0百万円増加し、14億62百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加2億86百万円、未払費用の減少1億66百万円があったものの、売上債権の減少8億88百万円があったこと等により、4億58百万円（前年同四半期比2億74百万円増）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得1億48百万円、有形固定資産の取得47百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却1億57百万円があったこと等により、△54百万円（同1億38百万円増）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、非支配株主への配当金の支払3百万円により、△3百万円（同1百万円減）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日平成29年1月19日公表の「(開示事項の経過) 連結子会社の異動(株式譲渡)に伴う特別利益額の確定に関するお知らせ」のとおり、当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社である安川情報エンベデッド株式会社の株式譲渡に伴う特別利益を計上いたしました。

これを踏まえ、平成29年3月期の通期連結業績予想を、平成28年10月14日発表の業績予想から下記のとおり修正いたします。

平成29年3月期連結業績予想数値の修正(平成28年3月21日～平成29年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	百万円 13,400	百万円 600	百万円 600	百万円 350	円 銭 19.44
今回予想(B)	13,400	600	600	450	25.00
増減額(B-A)	—	—	—	100	5.56
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	28.57	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成28年3月期)	12,275	△540	△533	△1,271	△70.62

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,061,720	1,462,274
受取手形及び売掛金	2,907,186	1,936,762
商品及び製品	78,130	54,535
仕掛品	525,388	816,660
原材料及び貯蔵品	17,669	16,599
その他	477,622	408,136
貸倒引当金	△2,173	△437
流動資産合計	5,065,544	4,694,531
固定資産		
有形固定資産	718,612	698,914
無形固定資産	321,317	410,820
投資その他の資産	321,535	256,513
固定資産合計	1,361,465	1,366,248
資産合計	6,427,009	6,060,779
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	397,271	249,755
未払金	651,835	494,252
未払費用	1,023,930	791,896
未払法人税等	29,279	25,039
役員賞与引当金	7,600	5,550
その他	391,848	462,633
流動負債合計	2,501,765	2,029,127
固定負債		
退職給付に係る負債	3,407,164	3,080,964
役員退職慰労引当金	36,154	12,500
その他	203,074	242,078
固定負債合計	3,646,392	3,335,543
負債合計	6,148,158	5,364,670
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	664,000	664,000
資本剰余金	318,000	318,000
利益剰余金	725,767	1,031,117
自己株式	△99	△99
株主資本合計	1,707,667	2,013,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,172	10,413
退職給付に係る調整累計額	△1,458,306	△1,336,273
その他の包括利益累計額合計	△1,444,134	△1,325,860
非支配株主持分	15,317	8,950
純資産合計	278,851	696,108
負債純資産合計	6,427,009	6,060,779

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年12月20日)
売上高	8,437,504	9,200,839
売上原価	6,938,343	6,830,962
売上総利益	1,499,160	2,369,877
販売費及び一般管理費	1,930,820	1,978,982
営業利益又は営業損失(△)	△431,659	390,894
営業外収益		
受取利息	195	17
受取配当金	1,452	738
保険解約返戻金	5,653	947
為替差益	2,697	—
その他	586	710
営業外収益合計	10,584	2,414
営業外費用		
支払利息	148	613
売上債権売却損	2,747	2,288
為替差損	—	1,435
その他	—	0
営業外費用合計	2,895	4,336
経常利益又は経常損失(△)	△423,970	388,972
特別利益		
関係会社株式売却益	—	122,291
システム導入契約譲渡益	—	20,000
特別利益合計	—	142,291
特別損失		
固定資産除却損	561	58
減損損失	—	5,327
ゴルフ会員権評価損	—	80
事業構造改善費用	—	89,308
特別損失合計	561	94,773
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△424,531	436,490
法人税、住民税及び事業税	12,639	4,637
過年度法人税等	—	25,940
法人税等調整額	△56,296	100,914
法人税等合計	△43,656	131,491
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△380,874	304,998
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	111	△351
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△380,986	305,349



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年12月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△380,874	304,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,401	△3,758
退職給付に係る調整額	78,914	122,032
その他の包括利益合計	110,315	118,273
四半期包括利益	△270,559	423,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△270,690	423,623
非支配株主に係る四半期包括利益	131	△351

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年12月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△424,531	436,490
減価償却費	80,463	121,648
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,106	△1,211
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	970	△2,050
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	206,878	△145,051
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,300	△16,055
受取利息及び受取配当金	△1,647	△756
支払利息	148	613
固定資産除却損	561	58
減損損失	—	5,327
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△122,291
ゴルフ会員権評価損	—	80
売上債権の増減額(△は増加)	2,222,137	888,889
たな卸資産の増減額(△は増加)	△478,488	△286,549
仕入債務の増減額(△は減少)	△686,995	△147,515
未払金の増減額(△は減少)	△210,650	△159,077
未払費用の増減額(△は減少)	△255,688	△166,335
長期未払金の増減額(△は減少)	△160,746	△26,200
その他	△8,265	139,718
小計	288,338	519,731
利息及び配当金の受取額	1,647	756
利息の支払額	△148	△613
法人税等の支払額	△105,886	△90,281
法人税等の還付額	28	28,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	183,980	458,046
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△72,114	△47,829
無形固定資産の取得による支出	△136,728	△148,794
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の 売却による収入	—	157,523
その他	16,068	△15,392
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192,774	△54,492
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支 出	△119	—
非支配株主への配当金の支払額	△1,500	△3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,619	△3,000
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,412	400,553
現金及び現金同等物の期首残高	1,559,915	1,061,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,549,502	1,462,274

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。